

## 「かごしま木の家づくり」研修会が開催されました！

10/30 黎明館で「かごしま木の家づくり」研修会がありました。

林材ライターの赤堀氏は「木の家造りは林業に貢献できるか？」というテーマで取材データを基に問題提起された。いろいろな活動や政策により「木の家」に住みたい人は多くなったが、木への関心はまだ薄い。相変わらず「木を切ることは悪いことだ」と思っている消費者が多い。「適切な利用が大切だ」と、もっと発信しなければいけない。自給率は上昇基調だが立木価格は大幅に下落している。林業が良い木を育てて立木価値を高めることから、経費の掛からない施業へ変わりつつある。低質材利用が主流になると、選木技術や造材技術が低下し、良質材の供給が難しくなる。「木の家づくり」の補助政策にしても、単純にボリュームで捉えるのではなく、施主にお得感を与えることが大切。住宅の不動産価格を適正化し、住宅寿命が長くなり、中古市場が活性化するようになれば良い。

住まいと環境社・代表の野池氏は「H25年省エネルギー基準」は当分の間は仕様基準ルートが適用されるが、今後は、個々の住宅ごとに外皮性能・一次エネルギー消費量を計算することになる。早くからの対応が住宅メーカーの差別化につながる。また、パッシブデザインとは 建物のあり方に工夫して 建物の周りにある自然エネルギー(太陽・風・地熱)を最大限に活用・調節できるようにし 高い質の室内環境を実現させながら 省エネルギーに寄与しようとする 建築設計の考え方とその実際的手法 という事だそうです。パッシブデザインを成功させるためには、風向・窓面積・温度差換気・ウインドキャチャー・日照・日影・断熱・日射遮蔽・蓄熱 etc の理論の理解と経験が必要だ。という話をされた。

### 【情報】

パッシブデザイン講義 in 鹿児島が開催されます

日時 平成26年12月16日(火) PM1:30~5:30

4回シリーズです (H26.1/28、2/18、3/18)

場所 LIXIL ショールーム会議室(東開町5-44)

受講料 20,000円(非会員 4回分)

申込先 (株)住まいず ☎0995-64-2351 電話受付

「欠陥トラブルに巻き込まれない方策」が開催されます  
来年度から民法が改正される予定。契約責任が強化され、築10年過ぎた中古住宅でも欠陥責任が問われます。

日時 平成26年11月17日(月) 14:00~17:00

場所 ソラティカンファレンス(千代田区駿河台)

受講料 48,000円(日経ホームビルダー読者は30,000円)

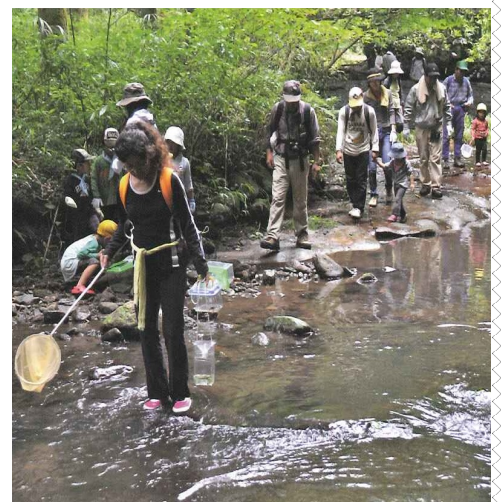
申込先 <http://kenplatz.nikkeibp.co.jp/HB/cp/1117>

### 【定休日】

11月は2, 9, 15, 16, 22, 23, 29, 30日となります

12月は7, 13, 14, 21, 28, 29, 30, 31日となります

宜しくお願いします。



甲突川源流